

地域における日本型食生活等の普及啓発

- 県民ひとりひとりが、地域の食文化や食品を取り入れた健全な食生活を実践するために、広く食育の普及啓発を行うとともに、地域の主体的な取組を促進するほか、関係機関が連携してイベントの開催や食育活動を推進するリーダーを養成し、食育の推進を通じて日本型食生活等の普及を図る。



【取組の内容】

○「食の国あきた」県民フェスティバル

「食の国あきた」県民運動を広く県民に普及啓発するとともに、秋田の豊かな食文化の発信を行うため、第10回「食の国あきた」県民フェスティバルを開催。



○食育推進リーダーの育成

県民ひとりひとりが生涯にわたって生き生きと暮らすことが出来るよう「食の国あきた」推進運動を効果的に推進するために、地域での体系的な食育活動を牽引する人材を育成し、身近な実践活動としての食育の定着・拡大を図る。

【取組の成果】

「食の国あきた」県民フェスティバルには、約23,000人が参加し、実演や体験を通して、幅広い年代の参加者へ地域の食や農などを合わせた日本型食生活等の普及を図ることができた。

また、食育推進リーダー2名を育成し、既育成者数を含め18名を登録することができた。こうした取組や関係者の努力により、秋田県が実施したアンケート調査では、約7割の人が郷土料理や地場産物の活用を心がけていると回答している。

食育推進リーダー情報交換会



郷土料理や地場産物活用状況

